

# ⑤ 悠悠 有限会社 知的



所在地：香川県高松市香南町西庄 692-1

電話番号：087-815-8388

従業員：130名 うち障害者数：2名

## 事業内容：

介護保険施行以降、高松市内にて、  
・グループホーム4事業所 ・デイサービス2事業所  
・有料老人ホーム2事業所 ・居宅介護支援事業所  
を運営しております。  
小規模な施設にてキメ細やかな利用者様に寄り添う  
介護サービスをモットーとしております。

○障害者雇用の状況 身体障害者1名／知的障害者1名／精神障害者0名

## 地域に寄り添う介護の一環として 障害者雇用に取り組みます

### ○障害者雇用の経緯

香川県立香川中部養護学校の関係者と弊社会長が知人であり、弊社としても障害者雇用に取り組んで行きたい思いから、知的障害者のトライアル雇用に至りました。また、各先生やジョブコーチの方々の御協力・御配慮と本人のひたむきな態度に共感を覚え、本採用に至りました。

## 自信があと押し、適確な業務を推進！

### ○業務の内容

グループホームとデイサービスを行う悠悠せんねん村で、トライアル雇用当初から、午前中は、玄関・中庭の清掃、デイサービスの風呂場清掃、厨房での湯呑み洗い。1時間の休憩後、午後から、窓ガラス拭き、入浴用タオルの折りたたみ、ホール床清掃を担当しています。業務に慣れるまで約1年間は午前、午後と担当者を決めて職員が、業務指導にあたりました。現在は上記業務を一人でこなしています。

ヘルパー2級取得後は、職員とともに車椅子の利用者の方と一緒に散歩したり、畠づくりの手伝いや水やりも積極的に行ってています。几帳面な性格なので、1つ1つの仕事を丁寧にこなしてくれています。



職場内での  
工夫点  
改善点

## 問題・疑問はその日に解決！

月ごとに作業予定表を作成しています。その中に日ごとの作業予定内容・指導担当者を記載しています。

また毎日の作業日誌を書いていくようにしています。その中で、今日一日の反省と疑問点などを書いていき、その日の担当者に提出。担当者はそれについての返答・感想を書き本人に返却するようにしています。

一日の疑問点・問題点をその日のうちに解決し、また次の日から気持よく業務にあたれるように他の職員ともスムーズに接することができるようになってきました。

新規業務に着手する前は、週又は月ごとに同じ作業を繰り返して業務を覚えてから固定業務に入れるようにしています。この手順は本人の確認及び不安解消に有効と思われます。

~本人から~



Eさん

最初に難しいなと思ったのは、利用者さんへの対応でした。はじめは緊張して話しかけることができなかつたけれど、職場の仲間に相談しながら徐々に話せるようになりました。

清掃の後は、キレイになったと実感できるのが嬉しいです。

いつか、ひとり暮らしをしてみたいと思っています。それは、自立をしたいということと、掃除や洗濯、料理も好きだからです。私のカレーは家族にも好評です。

職場の仲間達から一言



管理者 生活相談員  
龜山 昌樹さん

運営管理課長  
香川 陽祐さん

支援者から一言

学校では「指導し、指導される」ではなく「教え、教えられる」関係が大切だと思います。

まずは挨拶！そして多くの場面で感謝の気持ちを大切にすることを学んでもらっています。

本人と学校と家族、そして現場実習に協力してくださる企業とコミュニケーションをしっかりとって、一人一人の持ち味を活かしていきたいです。彼女だけの努力ではどうしても無理なことも出てくるかもしれません。そんな時は学校発信で同窓会活動を通してしっかり支えていきたいと思っています。



香川県立香川中部養護学校  
校長 三井 一良さん

在学中に彼女は、自分自身の不得意な部分を少しでも改善しようと努力していました。手先が不器用だと表現がうまくできない等を卒業までに克服してきたことが自信になり、今につながっているのだと思います。

「働く」「生活」「余暇」の3本柱のバランスをくずさないよう健康管理をし、自立した生活ができるよう頑張ってほしいです。担任も「私が病気で休んだ翌日、先生、大丈夫ですか？」と一番に声をかけてくれる。人として素晴らしいところを持っている」と話しておりました。

みんなにかわいがられる要素をいっぱい持った「いいヤツ」なんですよ！



香川県立香川中部養護学校  
進路指導主任 濱谷 将さん